

協定企業名	損害保険ジャパン日本興亜株式会社
交流行事名	協働の森「損保ジャパン・日本興亜 いきいき共生の森」交流活動
開催日時	平成26年11月8日(土) 10:00~13:30
開催場所	馬路村
主な参加者・人数	損害保険ジャパン日本興亜関連企業の社員及び家族など(97名) 馬路村森林救援隊(10名)、高知県(2名) 総勢 109名
概要	間伐体験、植樹体験、柚子収穫体験、かなば編み体験
当日の様子	<p>自然豊かな馬路村で、今年も「損保ジャパン・日本興亜 いきいき共生の森」交流活動が行われました。</p> <p>気持ちの良いお天気の中、総勢 109 名の方が集まり、まずは開会式。高知県から「CO2 吸収証書」の贈呈、馬路村から間伐材で作ったハガキやごっくん馬路村など記念品の贈呈がありました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>そして、間伐体験・植樹体験・柚子収穫体験・かなば編み体験の4つのグループに分かれて体験をしました。私は間伐体験のグループで見学させていただきました。</p> <p>皆さん、ナタとノコギリを持ち、交代しながら間伐を行います。木を倒したい方向にナタで切れ込みを入れ(受け口という)、反対側からノコギリで切っていくと、メキメキと音を立てて倒れます。昨年の丸太切り体験に参加されていた方も多く、皆さん、慣れた手つきでとても上手に切っていました。女性の方も力強くナタを使っており、「おー!!すごい!!」と、とても盛り上がっていました。次々に形の良い受け口をつくりながら、10分ほどで1本倒していくペースで、どんどん間伐は進んでいきました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>

太めの木を間伐するときは、ノコギリで切った隙間にくさびを打ち込んで倒すという方法でした。木のバットが重そうでしたが、皆さん、楽しそうに何回も打ち続け、倒れたときには歓声が上がりました。

あっという間に1時間がたち、最後に、倒した木をチェーンソーで輪切りにする体験もしました。木はとても良い香りで癒されました。



それぞれの体験が終わった後は、安田川に集まりバーベキュー。自然いっぱいでの食事は良いですね。皆さんと一緒にバーベキューをしながら、柚子収穫体験やかなば編み体験をされた方のお話も伺うことができました。

柚子にはトゲがあり、トゲで傷付かないように気を付けて収穫したそうです。「かなば」は、馬路村のスギの間伐材で作られた薄いクラフト材で、それを編むことでバックなどを作ることができます。1つ1つ木目や色が違い、その色の違いもデザインになるそうです。皆さん、それぞれの体験を楽しまれたようでした。



自然の中での交流活動で、素晴らしい時間を過ごすことができました。